

日本育種学会 第115回講演会プログラム

2009年春季 つくば国際会議場

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3

大会本部 (小会議室301 TEL: 029-861-0639 大会期間中のみ)

3月26日 (木)	午後	幹事会 14:00-17:00 (中会議室202B)
3月27日 (金)	午前	総会 学会賞・功労賞受賞式 日本育種学会・学会賞受賞講演 大ホール1階 9:00-12:30 昼食 12:30-13:30
		日本育種学会・日本作物学会 合同シンポジウム 13:30-18:00 大ホール1階
	午後	合同懇親会 18:30-20:30 (オークラフロンティアホテルつくばアネックス 鼎の間)
3月28日 (土)	午前	シンポジウム 9:00-12:00
		作物学会 第3回国際交流作物セミナー「イネの環境ストレス研究の現状と国際的ネットワークの重要性」 大ホール 育種学会 「GM作物開発を巡る諸課題」 中ホール300 作物学会 「中国におけるジャポニカ米の食味研究の現状について」 会議室405 育種学会 「新しい作物科学を支えるバイオリソース」 会議室406
		昼食 12:00-13:00
		日本育種学会男女共同参画推進委員会、日本作物学会男女共同参画検討WG 主催 ランチョンセミナー 「学会における男女総合共同参画を目指して男女共同参画学協会連絡会の活動を通じて」 12:15-13:15 小会議室406
	午後	ポスター発表 (多目的ホール, 会議室101&102) (A番号13:00-14:00), (B番号14:00-15:00), (C番号15:00-16:00), (D番号16:00-17:00)
		グループ研究集会・小集会 17:30-19:30 育種学会グループ研究集会 新時代の選抜法 - Breeding Informatics研究 V : 会議室303 遺伝資源海外学術調査の現状と課題 : 会議室405 育種学と農学のこれからを考える17 : 会議室304 第38回生物進化・細胞遺伝談話会 : 会議室403 作物学会小集会 水稻栽培における低コスト・省力化技術開発の現状と今後の展望、技術普及のあり方 : 会議室402 地域の特色を活かした品質改善および収量向上に向けた取り組み-栽培、育種の両面から- : 会議室406

3月26日		育種学会幹事会 14:00-17:00 (中会議室202B)
		大ホール
3月27日	9:00	日本育種学会 総会および学会賞・功労賞受賞式 日本育種学会 学会賞受賞講演 1) 平成20年度日本育種学会賞 ☆イネ有用遺伝子の探索・同定とゲノム多様化機構の解明 谷坂隆俊 (京都大学大学院農学研究科) ☆イネ内在性レトロトランスポゾンTos17の発見とその育種基盤利用への貢献 廣近洋彦 (農業生物資源研究所) ☆高品質食用オオムギ品種「ファイバースノウ」の育成 長野県農事試験場 オオムギ品種「ファイバースノウ」育成グループ (代表者: 牛山智彦) 2) 平成20年度日本育種学会奨励賞 ☆育種学情報のデータマイニングと効率的解析のためのプログラム開発 岩田洋佳 (中央農業総合研究センター) ☆イネの高緯度地域への適応形質に関する遺伝・育種学的研究 藤野賢治 (ホクレン農業協同組合連合会)
	12:30	
	13:30	日本育種学会・日本作物学会 合同シンポジウム 【第1部: 基調講演】 転機に立つ日本社会とこれからの農学研究 生源寺眞一 (東京大学) 100億人を養うための作物科学 岩永 勝 (農研機構 作物研究所) 作物生産性向上に向けた生理生態研究の成果と展望 平沢 正 (東京農工大学)
	18:00	【第2部: 生産性向上を目指した作物学研究的今日の課題】 作物生産性を決めるのは遺伝子か、環境か? 中川博視 (石川県立大学) ストレス環境における作物の安定多収栽培技術 - イネの畑栽培研究から見えること - 加藤洋一郎 (東京大学) 営農現場と連携した生産性改善 一増収だけの多収技術は農家経営に導入されないー 谷 俊男 (愛知県農業総合試験場) 【第3部: 育種学研究の最前線】 イネの多様性を利用した研究と応用 芦荻基行 (名古屋大学生物機能利用開発センター) ゲノム情報を活用したダイズ分子育種の展開 石本政男 (北海道農業研究センター) ゲノミクスを背景とした作物育種の新展開 矢野昌裕 (農業生物資源研究所) 【第4部】総合討論
	18:30	合同懇親会 18:30-20:30 (オークラフロンティアホテルつくばアネックス 昴の間)

3月26日		作物学会評議会 14:00-17:00 (中会議室202A)
		中ホール300
3月27日	9:00	日本作物学会 総会および受賞式 日本作物学会 学会賞受賞講演 1) 日本作物学会賞(第54回) ☆水稻における分げつ発生の規則性と変異に関する作物学的研究 後藤雄佐(東北大学大学院農学研究科) ☆作物ストレス研究における電子顕微鏡技術の応用と展開 三宅 博(名古屋大学大学院生命農学研究科) 2) 日本作物学会研究奨励賞(第14回) ☆コムギの不良土壌環境適応性に関する遺伝的変異の解明 久保堅司(九州沖縄農業研究センター) ☆再生能力を利用した飼料イネの高品質多収栽培法に関する研究 中野 洋(農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センター) ☆イネ収量ポテンシャルの生態生理的および遺伝的決定機構に関する研究 高井俊之(農業生物資源研究所)
	12:30	
	13:30	
	18:00	
	18:30	

		大ホール	中ホール300
3月28日	9:00	作物学会シンポジウム 1 第3 回国際交流作物セミナー「イネの環境ストレス研究の現状と国際的ネットワークの重要性」 オーガナイザー:長谷川利弘(農業環境技術研究所) 1. Drought phenotyping and dehydration avoidance root traits for rice improvement under water-limited conditions *R. Serraj, V. P. Gowda, A. Henry, R. C. Mabesa (IRRI), M. Kano (Nagoya University), Y. Kato (The University of Tokyo), N. Kobayashi (IRRI, JIRCAS), A. Yamauchi (Nagoya University) 2. The integrative study on drought tolerance (DT) in rice *Luo Lijun, (Shanghai Agrobiological Gene Center) 3. Contribution of Japanese scientists to improvement of drought resistance in rice (日本の研究者からのイネ耐乾性改良のための貢献) *Akihiko Kamoshita (Asian Natural Environmental Science Center, University of Tokyo) 鴨下顕彦(東京大学アジア生物資源環境研究センター) 4. Rice development strategy by Japanese government and crop research in Africa (アフリカにおける我が国の稲作開発戦略と作物学研究的課題) *Jun-ichi Sakagami (JIRCAS) 坂上 潤一(国際農林水産業研究センター)	育種学会シンポジウム 1 「GM作物開発を巡る諸課題」 オーガナイザー:江面 浩・大澤 良 筑波大学(育種学会GM対応WG委員) はじめに (江面 浩、筑波大学) 1. 植物形質転換技術の現状と課題 (土岐精一、農業生物資源研究所) 2. 形質転換植物での遺伝子発現の現状と効率的な発現 (加藤 晃、奈良先端大学院大学) 3. GM植物の研究目的第1種使用の現状と課題 (菊池 彰、筑波大学) 4. GM作物の食品安全性評価の現状と課題 (手島玲子、国立医薬品食品衛生研究所) 5. GM植物を巡る科学者の対応の現状と課題 (小泉 望、大阪府立大学) 総合討論 (大澤 良、江面 浩、筑波大学)

12:00

		多目的ホール, 101, 102
13:00	ポスター A番号	
14:00	ポスター B番号	
15:00	ポスター C番号	
16:00	ポスター D番号	

		会議室405	会議室406
3月28日	9:00	作物学会シンポジウム 2 「中国におけるジャポニカ米の食味研究の現状について」 オーガナイザー: 松江勇次(福岡農総試) 1. 中日水稻品質・食味共同研究センターの設立 *森田茂紀(東京大学大学院農学生命科学研究科), 崔 晶(天津農学院), 楠谷彰人(香川大学農学部), 松江勇次(福岡県農業総合試験場) 2. 中日水稻品質・食味共同研究センターにおける食味研究の現状 *張 欣(天津農学院), 崔 晶(天津農学院), 楠谷彰人(香川大学農学部), 松江勇次(福岡県農業総合試験場), 森田茂紀(東京大学大学院農学生命科学研究科) 3. 中国における良質良食味米に関する研究と栽培の現状 崔 晶(天津農学院) 4. 水稻中国品種ジャポニカ米の日中両国間におけるパネル構成員が異なる場合での食味評価 *松江勇次(福岡県農業総合試験場) 崔 晶(天津農学院), 楠谷彰人(香川大学農学部), 森田茂紀(東京大学大学院農学生命科学研究科) 5. 中国黒竜江省の水稻品種における品質・食味の現状 *李 霞輝(黒竜江省農業科学院)	育種学会シンポジウム 2 「新しい作物科学を支えるバイオリソース」 オーガナイザー: 明石 良(宮崎大学) 1. イネバイオリソース: 現状、戦略と利用 (倉田のり 遺伝研) 2. イネ染色体断片置換系統群の作出とその利用 (山本敏央 生物研) 3. コムギバイオリソースの現状 (荻原保成 横浜市立大学) 4. 6倍性コムギバイオリソースを利用したMADSボックス同祖遺伝子の解析 (村井耕二 福井県立大学) 5. オオムギのリソースームギ類のゲノム多様性の解明に向けてー (佐藤和広・武田和義 岡山大学) 6. ダイズリソースの現状とその活用 (原田久也 生物研) 7. バイオリソースにおける情報の整備と利用法 (山崎由紀子 遺伝研)
	12:00		日本育種学会男女共同参画推進委員会、日本作物学会男女共同参画検討WG 主催 ランチョンセミナー「学会における男女総合共同参画を目指して: 男女共同参画学協会連絡会の活動を通じてー」 講師: 宮樫 茂子 (独立行政法人産業技術総合研究評価部・首席評価役) 12:15-13:15 小会議室406 (先着100名様までお弁当とお茶を配付いたします)
	13:00	ポスター A番号	
	14:00	ポスター B番号	
	15:00	ポスター C番号	
	16:00	ポスター D番号	

3月28日	17:30	育種学会グループ研究集会			
		会議室 303	会議室 405	会議室 304	会議室 403
		世話人： 矢野健太郎（明治大） 岩田洋佳（中央農研）	世話人： 佐藤雅志（東北大） 加藤鎌司（岡山大） 大田正次（福井県大）	世話人： 角井宏行（千葉大） 宇賀優作（生物研） 吉岡洋輔（野菜茶研）	世話人： 木庭卓人（千葉大） 森 直樹（神戸大）
		新時代の選抜法 - Breeding Informatics 研究 V 話題提供：岩田洋佳 （中央農研） 「Genomic Selection が植物改良に変革をも たらすか」	遺伝資源海外学術調査 の現状と課題 話題提供：中村郁郎 （千葉大） 「オバケイネが語るイ ネ属の進化」 話題提供：富永 達 （京都大） 「農業が維持する遺伝 的多様性；エチオピ ア・マロのムギ農耕と ドクムギ」	育種学と農学のこれか らを考える17： 若手の会主催・研究集 会 話題提供：角井宏行 （千葉大） 「リンゴ・ナシにおけ る花粉S遺伝子候補の 同定と解析」 話題提供： 門田有希 （京都大） 「イネトランスポゾン mPingおよびPingの転 移制御機構解明に向け て」 話題提供： 小林史典 （農業生物資源研究 所） 「コムギの低温馴化と 凍結耐性」	第38回生物進化・細 胞遺伝談話会 話題提供：加藤淳太郎 （愛教大） 「種間雑種もしくは種 間雑種由来系統の非還 元性配偶子による倍数 性変異 ーPrimula属, Dianthus属, Cymbidium属の交 配ー」

3月28日	17:30	作物学会小集会	
		会議室 402	会議室 406
		代表： 高橋行継（宇都宮大）	代表： 松波寿典（秋田県農林 水産技術センター農 試）
		「水稲栽培における低 コスト・省力化技術開 発の現状と今後の展 望、技術普及のあり 方」	「地域の特徴を活かし た品質改善および収量 向上に向けた取り組み ～栽培、育種の両面か ら～」 「高バイオマス量サト ウキビの育成と利用展 開」 話題提供：境垣内岳雄 （九州沖縄農研セ） 「京の特産「大納言ア ズキ」の機械化栽培」 話題提供：大橋善之 （京都府丹後農業研究 所） 「パンの街つくばのユ メをシホウに拡大」 話題提供：関 昌子 （作物研） 「北の国から水稲超多 収栽培」 話題提供：林 怜史 （北農研）

日本育種学会第115回講演会 ポスター発表プログラム

発表番号末尾A, 13:00-14:00
発表番号末尾C, 15:00-16:00

発表番号末尾B, 14:00-15:00
発表番号末尾D, 16:00-17:00

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B001	A	イネ	米麦二毛作向けの良食味・病害虫複合抵抗性水稻新品種「彩のほほえみ」の育成 ○荒川誠1・大岡直人1・野田聡1・箕田豊尚1・石井博和1・武井由美子2・上野敏昭3・戸倉一泰1・齋藤孝一郎1・渡邊耕造4(1. 埼玉農総研水田研 2. 本庄農林セ 3. 農業支援課 4. 元埼玉農総研水田研)
B002	B	イネ	DNAマーカーを利用したいもち病圃場抵抗性育種システムの開発 ○坂紀邦1・福岡修一2・寺島竹彦1・遠藤征馬1・安東郁男3・安藤露4・矢野昌裕2(1. 愛知農総試山間 2. 生物研 3. 作物研 4. 農林水産先端研)
B003	C	イネ	粘りの強い餅ができる水稻種の新品種「中部種110号(系統名)」の育成 ○寺島竹彦1・坂紀邦1・工藤悟2・加藤恭宏3・大竹敏也2・杉浦和彦2・遠藤征馬2・中嶋泰則3・林元樹2・城田雅毅2・伊藤幸司4・加藤博美1・井上正勝2(1. 愛知農総試山間農業研究所 2. 愛知農総試 3. 愛知県農業大 4. 豊田加茂農林水産事務所)
B004	D	イネ	多収、極良食味で高温登熟下でも品質の良い水稻新品種「あきさかり」の育成 富田桂1・堀内久満2・○小林麻子1・田野井真1・田中勲3・見延敏幸1・神田謙爾4・林猛1・寺田和弘2(1. 福井農試 2. 元福井県農業試験場 3. 福井県嶺南振興局 4. 福井農林総合事務所)
B005	A	イネ	子実の少ない飼料イネ系統は茎葉部の糖含量と耐倒伏性が高い ○松下景1・神田則昭2・高桑将滋2・河野幸雄2・新出昭吾2・藤本寛1・飯田修一1・出田収1・春原嘉弘1(1. 近中四農研セ 2. 広島総技研畜技セ)
B006	B	イネ	イネの鉄吸収と体内輸送機構を強化した高鉄含有米の作出 ○増田寛志1・小林高範1・石丸泰寛1・白田華奈子1・鈴木基史1・森川クラウジ健治2・三枝正彦2・高橋美智子1・樋口恭子3・中西啓仁1・吉原利一4・高岩文雄5・森敏1・西澤直子1(1. 東京大学農学生命科学 2. 東北大学大学院農学研究科 3. 東京農業大学生物応用化学科 4. 電力中央研究所 5. 農業生物資源研究所)
B007	C	イネ	稲品種Ta Hung Kuの土中出芽性に関するQTL解析 ○太田久穂・前田英郎・加藤浩・根本博(独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所)
B008	D	イネ	病害虫複合抵抗性で良質良食味な水稻新品種「愛知108号(系統名)」の育成 ○中村充1・杉浦直樹1・加藤恭宏2・坂紀邦3・辻孝子1・船生岳人4・中嶋泰則2・遠山孝道5・工藤悟1・濱田千裕1・藤井深1(1. 愛知農総試 2. 愛知県農大 3. 愛知農総試山間 4. 知多農林水産事務所 5. 豊田加茂農林水産事務所)
B009	A	イネ	半矮性遺伝子sd1とd60を併せ持つ超短稈コシヒカリ型的水稻母本用新品種「ミニヒカリ」 ○富田因則(鳥取大農分子遺伝)
B010	B	イネ	高温下で登熟した水稻玄米の青白粒発生率と粒形の関係 ○富田桂・小林麻子(福井県農業試験場)
B011	C	イネ	DNA Analysis in relation to flavour of aroma in rice varieties ○Chau ThiAnh Thy・K. Win・平田豊(東京農工大学)
B012	D	イネ	イネの生育過程における遺伝子発現アトラス作成 ○佐藤豊・B. Antonio・本山立子・長村吉晃(生物研ゲノムリソースセンター)
B013	A	イネ	コシヒカリを遺伝的背景としたインド型品種ハバタキの染色体断片置換系統群の作出と評価 ○村田和優・蛇谷武志(富山県農林水産総合技術センター)
B014	B	イネ	<i>Puccinellia tenuiflora</i> の耐性機構解明に関する研究(3)Na ⁺ /H ⁺ アンチポーター(PutNHX, PutNHA)の機能解析 ○阿部奈津希1・西内俊策1・津釜大佑1・柳参聖2・高野哲夫1(1. 東大アジアセンター 2. 中国東北林業大学)
B015	C	イネ	パルス変調クロロフィル蛍光測定を利用したイネ品種間差の解析 ○笠島一郎1・高原健太郎1・川合真紀2・内宮博文1,3(1. 東大分生研 2. 埼玉大院理工 3. 岩手生工研)
B016	D	イネ	日本水稻品種群における集団構造 ○山崎将紀1・出田収2(1. 神戸大院農附属食資源教育研究センター 2. 近畿中国四国農業研究センター)
B017	A	イネ	ミャンマーに自生する野生イネ集団の遺伝的多様性評価 3. 五十嵐裕美1・○穴戸理恵子1・野村和成1・秋本正博2・石井尊生3・佐藤雅志4・S. Minn5・S. Than5・H. Tin5(1. 日本大生物資源 2. 帯畜大 3. 神戸大農 4. 東北大院生命科学 5. ミャンマー農業研究局)
B018	B	イネ	野生イネ遺伝資源のオンファーム保存システム構築のための実証的調査 II. 自生地の攪乱が集団構造に及ぼす影響 ○秋本正博1・穴戸理恵子2・石井尊生3・S. Minn4・T. U4・H. Tin4・佐藤雅志5(1. 帯畜産大学 2. 日大生物資源 3. 神戸大農 4. ミャンマー農林灌漑省 5. 東北大学院生命科学)
B019	C	イネ	イネ属AAゲノム種におけるPolA1遺伝子の分子進化 ○真壁壮1・高橋弘子2・中村郁郎2(1. 千葉大園芸学部 2. 千葉大園芸学研究科)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B020	D	イネ	陸稲ネリカ品種のいもち病抵抗性評価 ○川崎顕子1・富久尾歩1・小仁所邦彦2・林長生3・福田善通1(1. 国際農林水産業研究センター 2. 長野県南信農業試験場 3. 農業生物資源研究所)
B021	A	イネ	イネジャポニカ栽培化過程におけるSemidwarf1の人為選抜の検証 ○浅野賢治1・山崎将紀 2・三浦孝太郎1・呉健忠3・江花薫子3・松本隆3・北野英己1・松岡信1・芦荻基行1(1. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター 2. 神戸大院農附属食資源教育研究センター 3. 農業生物資源研究所)
B022	B	イネ	イネ属Granulata節の野生イネに特異的に集積している反復配列 ○中山繁樹(農業生物研 植物組換え技術研究ユニット)
B023	C	イネ	ラオス北部在来稲系統のモチ遺伝子近傍SSR多型からみたインディカ・モチイネの起源 ○武藤千秋1・石川隆二2・川野和昭3・C. Bounphanousay4・谷坂隆俊5・佐藤洋一郎6(1. 岐阜大学大学院連合農学研究科 2. 弘前大農学生命科学部 3. 鹿児島県立農大 4. ラオス農研 5. 京大農学部 6. 地球研)
B024	D	イネ	インドネシア陸稲品種の遺伝的多様性 ○S. Mr1・A. Hairmansis1・A. Msl1・E. Lubis1・S. Dr2・S. Dr1・福田善通3・B. Kustianol1(1. インドネシア稲研究センター 2. アイソトープおよび放射線技術応用センター 3. 国際農研)
B025	A	イネ	New Rice for Africa (NERICA)品種の遺伝・育種学的特徴4)多様な栽培環境条件下での農業形質とグラベリマ由来染色体領域との連鎖解析 富久尾歩1・柳原誠司1・常松浩史2・生井幸子1・小仁所邦彦3・○福田善通1(1. 国際農研 2. アフリカイネセンター 3. 長野県南信農業試験場)
B026	B	イネ	Hwa1, Hwa2によって生じるイネ雑種弱勢における細胞死 ○沖山友哉1・一谷勝之2・藤田雅志3・倉田のり3・渡部信義1・久保山勉1(1. 茨城大農 2. 鹿児島大農 3. 遺伝研)
B027	C	イネ	ヨーロッパ品種間におけるイネ低温発芽性の遺伝変異 ○岩田夏子・藤野賢治(ホクレン)
B028	D	イネ	ニコチンアミド補酵素代謝を改変した形質転換イネの解析 ○高原健太郎1・笠島一郎1・小野寺治子2・土岐精一2・川合真紀3・内宮博文1,4(1. 東大分生研 2. 農資研 3. 埼玉大理工 4. 岩手大理工)
B029	A	イネ	イネ品種日本晴・カササギ間におけるT-DNA導入効率の差異 ○雑賀啓明・土岐精一(生物研)
B030	B	イネ	イネの収量関連形質に関するQTL解析 ○山村卓也1・柴田洋佑2・池田真由子3・高師知紀4・土井一行3・芦荻基行1・松岡信1・北野英己1(1. 名大生物機能開発利用研究センター 2. 愛教大院教育 3. 名大院生命農学 4. HRI-JP)
B031	C	イネ	イネstaygreen突然変異体nyc3の単離と解析 ○森田竜平1・佐藤豊2・増田優3・西村実1・草場信3(1. 生物研教育場 2. 生物研 3. 広大院理)
B032	D	イネ	ネリカの形質転換法の改良 ○石崎琢磨1,2・神代隆1(1. 国際農研 生物資源 2. 国際農研 熱帯・島嶼研究拠点)
B033	A	イネ	イネspw1-cla変異体の開花受粉性に対する温度の影響 ○大森伸之介1・佐藤光2・長戸康郎3・吉田均1(1. 中央農研北陸研究センター 2. 九大院農 3. 東大院農学生命科学)
B034	B	イネ	画像解析的手法を用いたイネの穂形に関するQTL解析 ○池田真由子1・広瀬佳嗣2・山村卓也3・北野英己3(1. 名大院生命農学 2. (株)本田技術研究所 3. 名大生物機能開発利用研究センター)
B035	C	イネ	イネ重イオンビーム照射突然変異系統の迅速な変異解析法の検討 ○竹久紀1・林依子1・市田裕之1・宮沢豊2・東海林英夫2・長村吉見3・佐藤雅志2・阿部知子1(1. 理研仁科センター 2. 東北大学大学院生命科学 3. 農業生物資源研究所)
B036	D	イネ	日本イネ品種から見出された半矮性に関する新規なQTL ○堀清純1・江花薫子1・竹内善信2・矢野昌裕1・山本敏央1(1. 生物研 2. 作物研)
B037	A	イネ	cDNA過剰発現イネを用いたイネ転写因子の効率的機能解明系の開発 ○堀川明彦1・岡田恵子1・榎田(間山)智子1・宮尾安藝雄1・永田俊文1・菊池尚志1・光田展隆2・瀧口裕子2・松井恭子2・高木優2・中村英光1,3・羽方誠1,4・天野見5・市川尚斉5・松井南5・長村吉見1・廣近洋彦1・市川裕章1(1. 生物研 2. 産総研 3. 東大院 4. 中央農研 5. 理研)
B038	B	イネ	炭素イオンビーム照射によって作出した耐塩性イネ突然変異系統の特性 ○林依子1・竹久紀奈子1・風間裕介1・市田裕之1・大部澄江1・東海林英夫1・宮本咲紀子2・高田沙織2・保倉明子2・中井泉2・佐藤雅志3・阿部知子1(1. 理研仁科センター 2. 東京理科大学理学部 3. 東北大院生命科学研究科)
B039	C	イネ	トウモロコシの種子根の通気組織形成に関わる遺伝子の同定 ○I. Rajil1・高橋宏和1・堀野克宏1・JiTieming 2・渡邊亮介1・大津和弘2,3・菅野明4・ SchnablePatrick. S2・西澤直子1・堤伸浩1・中園幹生1(1. 東大・農学生命 2. Iowa State Univ 3. (現)東大・理 4. 東北大・生命科学)
B040	D	イネ	コムギガラクトース合成酵素遺伝子を導入した形質転換イネにおけるラフィノースの機能 ○下坂悦生・小沢憲二郎(農研機構北海道農研)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B041	A	イネ	Pikm特異的イネいもち病抵抗性の付与には2つのNBS-LRR遺伝子が必要である ○芦川育夫1・林長生2・山根弘子3・金森裕之3・呉健忠2・松本隆2・小野和子2・矢野昌裕2(1. 農研機構・作物研 2. 農業生物資源研 3. STAFF研)
B042	B	イネ	イネの耐湿性に関するABCトランスポーターの機能解析 ○安藤美保1・塩野克宏1・土反伸和2・長野稔3・高橋宏和1・中村元昭1・阿部淳1・川合真紀4・内宮博文3・堤伸浩1・高牟礼逸郎5・西澤直子1・矢崎一史2・中園幹生1・加藤清明6(1. 東大農学生命科学 2. 京大生存圏研究所 3. 東大分生研 4. 埼玉大院理工 5. 北大農院 6. 帯広畜産大)
B043	C	イネ	イネは過湿環境に適応するために根端への酸素通気を促進する ○塩野克宏1・小川諭志3・太田賢3・藤村達人3・磯田博子4・安部征雄4・ホルマーティモシー ディビット5・堤伸浩1・中園幹生1(1. 東大農学生命科学 2. 青年海外協力隊 3. 筑波大生命環境科学 4. 筑波大北アフリカ研究 5. 西オーストラリア大学自然農産科学部)
B044	D	イネ	フィリピンのイネ品種Ingngoppor-tinawonが保有するいもち病圃場抵抗性に関するQTL解析 ○溝淵律子1・福岡修一1・山本伸一1・佐藤宏之2・安東郁男3・井辺時雄4・矢野昌裕1(1. 農業生物資源研究所 2. 農林水産省 3. 作物研究所 4. 九州沖縄農業研究センター)
B045	A	イネ	イネreduced adh activity (rad)変異体の子葉鞘における細胞分裂・伸長の抑制 ○高橋宏和1・雑賀啓明2・松村英生3・長村吉見2・西澤直子1・堤伸浩1・中園幹生1(1. 東大農学生命科学 2. 生物研 3. (財)岩手生物工学研究センター)
B046	B	イネ	2つのイネ穂ばらみ耐冷性QTLsの集積効果 ○黒木慎・斎藤浩二・松葉修一・横上晴郁・清水博之(農研機構北海道農研)
B047	C	イネ	イネの細胞膜に局在するレセプターキナーゼ様タンパク質 OsCAMPK1 の機能と生理作用の解析 渡邊泰子1・西野友紀子1・小林弘樹1・新聞哲朗1・島田浩章1,2・○ 佐々木忠将 1,2(1. 東京理大・生物工 2. 東京理大・総研機構)
B048	D	イネ	イネのカドミウム低吸収性系統のカドミウム吸収特性 ○山口誠之・梶亮太・中込弘二・佐藤秀樹(東北農研)
B049	A	イネ	「コシヒカリ」を遺伝背景とする準同質遺伝子系統を用いた「阿波赤米」型で低温土中出芽性を高めるQTLの評価 ○山口琢也1・表野元保2・蛭谷武志1・作井英人1(1. 富山県農林水産総合技術センター 2. 富山県農産食品課)
B050	B	イネ	イネの耐湿性獲得に重要な根端への酸素通気効率化に関する遺伝子の網羅的発現解析 ○山崎聡1・塩野克宏1・I. Malik1・安藤美保1・長村吉見2・西澤直子1・T. Colmer3・堤伸浩1・中園幹生1(1. 東京大学大学院農学生命科学研究科 2. 独立行政法人 農業生物資源研究所 3. 西オーストラリア大学自然農産科学部)
B051	C	イネ	US-2準同質遺伝子系統を用いたイネいもち病抵抗性遺伝子PiaおよびPi7(t)の遺伝解析 ○小出陽平1,2・林長生3・安藤郁男4・川崎顕子2・Telebanco-YanoriaMary Jeaniel・小林伸哉1,2・福田善通2(1. 国際稲研究所 2. 国際農林水産業研究センター 3. 生物研 4. 作物研)
B052	D	イネ	リン欠乏ストレス下におけるイネ葉身中のリン再利用 ○清水顕史1・片山敬仁1・長谷川博1・落合久美子2・間藤徹2(1. 滋賀県大環境科学 2. 京大院農)
B053	A	イネ	イネ科野生植物Chloris virgataとイネ由来Metallothionein1形質転換体を用いた比較解析(2) 生理学的解析 ○西内俊策1・柳参至2・高野哲夫1(1. 東大アジアセンター 2. 中国東北林業大学)
B054	B	イネ	細胞死抑制因子Bax inhibitor-1過剰発現イネの代謝適応とストレス耐性 ○石川寿樹1,2・小川由恵1・田村勝徳1・内宮博文1,3・川合真紀1,2(1. 東大・分生研 2. 埼玉大院・理工 3. 岩手生工研)
B055	C	イネ	カドミウム高吸収性イネ「長香穀」のカドミウム移行を高めるQTL 手塚耕一1・宮崎秀典1・加藤和直2・川本朋彦2・小玉郁子2・眞崎聡2・佐藤秀樹3・山口誠之3・佐藤(永澤)奈美子1・渡辺明夫1・高橋秀和1・櫻井健二1・○赤木宏守1(1. 秋田県立大生物資源 2. 秋田県農林水産技術センター 3. 東北農研)
B056	D	イネ	イネ完全長cDNA高発現シロイヌナズナ2万系統を用いたC. higginsianum感染抵抗性系統の選抜と解析 ○前田哲1・J. Dubouzet1・大武美樹1・菅野正治1・林長生1・市川尚斉2・近藤陽一2・黒田浩文2・堀井陽子2・松井南2・小田賢司3・高辻博志1・廣近洋彦1・森昌樹1(1. 農業生物資源研 2. 理研 PSC 3. 岡山県生物科学総合研)
B057	A	イネ	Expression of globulin-like protein and stromal heat shock protein 70 among sake-brewing rice cultivars. ○J. Kamara・笹沼恒男・阿部利徳(山形大農)
B058	B	イネ	陸稲「早不知D」に由来する熟期化特性の遺伝様式 ○岡本和之・眞部徹・平山正賢・平澤秀雄(茨城県農業総合センター 生物工学研究所)
B059	C	イネ	巨大胚系統を利用したCoQ10強化米の開発 ○高橋咲子1・大谷寿一1・飯田修一2・春原嘉弘2・松下景2・前田英郎3・種谷良貴4・河合清4・宮原研三1・榎本多恵5・島田浩章5・川向誠6・門脇光一1(1. 生物研 2. 近畿中国四国農業研究センター 3. 作物研 4. クミアイ化学 5. 東理大・生物工 6. 島根大・生命工)
B060	D	イネ	多収性稲を用いた米粉パンの製パン特性 ○青木法明・梅本貴之・鈴木保宏(農研機構 作物研究所)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B061	A	イネ	リボキシゲナーゼ3欠失性遺伝子の変異と遺伝資源分布について 白澤健太1,2・長峰司1・伊勢一男3・○鈴木保宏1(1. 農研機構・作物研 2. 現:かずさDNA研 3. 国際農研センター)
B062	B	イネ	Characterization of reduced culm number 4 mutant in rice ○M. Ariyaratna1・高牟禮逸朗2・加藤清明1(1. 帯広畜産大学 2. 北大農院)
B063	C	イネ	イネ <i>dp1</i> (内穎発育不全-1)座の候補遺伝子の探索 千葉あや乃・長野宏則・佐野芳雄・○高牟禮逸朗(北大農院)
B064	D	イネ	イネ穂の分枝を制御するTAWAWA4遺伝子の解析 ○安野奈緒子1・池田恭子2・飯田滋3・長戸康郎1・前川雅彦2・経塚淳子1(1. 東大院 農学生命科学 2. 岡山大学 資生研 3. 基生研)
B065	A	イネ	イネTIFY/JAZタンパク質遺伝子の過剰発現によるイネの生育促進および種子胚乳肥大 ○羽方誠1,2・村松昌幸2・岡義人2,3・中村英光2,4・梶川真理子2・原奈穂2・田切明美2・黒田昌治1・清田誠一郎2・川越靖2・土岐精一2・長村吉晃2・廣近洋彦2・山川博幹1・高野誠2・市川裕章2(1. 中央農研・北陸 2. 生物研 3. Plant Gene Expression Center (CA, USA) 4. 東大院農生科・応生化)
B066	B	イネ	CDKB2発現抑制によるイネDNA量の増加 ○遠藤真咲1・中山繁樹1・梅田正明2・土岐精一1(1. 生物研 2. 奈良先端大・バイオ)
B067	C	イネ	イネの分げつ伸長に関する <i>Rcn1</i> 遺伝子の同定 ○加藤清明1・安野奈緒子1・高牟礼逸朗3・木藤新一郎2・得字圭彦1・嬉谷奈1・船引厚志1・足利和紀1・山内歌子4・矢野昌裕4(1. 帯広畜大 2. 岩手大農 3. 北大農 4. 生物研)
B068	D	イネ	イネの根の発達に関する <i>Rcn1</i> 遺伝子 ○嬉谷奈1・木藤新一郎2・安藤美保3・塩野克宏3・中園幹生3・得字圭彦1・木下幹朗1・高牟礼逸朗4・加藤清明1(1. 帯広畜産大学 2. 岩手大学農学部附属寒冷バイオシステム研究センター 3. 東大院農学生命科学 4. 北大農院)
B069	A	イネ	野生イネの穂にみる分枝パターンの多様性 ○山木辰一郎1・宮林登志江1・永口貢1・野々村賢一1,2・倉田のり1,2(1. 遺伝研 2. 総研大生命科学)
B070	B	イネ	異なる窒素濃度で栽培されたイネの根長に関するQTL解析 ○小原実広1・山谷知行2・竹田匠1(1. 財団法人岩手生物工学研究センター 2. 東北大農院)
B071	C	イネ	イネの縦列重複したFT-like遺伝子の多様化は新たな出穂性メンデル因子を創出する ○上床修弘1・W. Hagiwara1・佐々木敦司1,2・松原一樹1,3・佐野芳雄1(1. 北大農 2. 現 ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン 3. 現 農業生物資源研究所)
B072	D	イネ	イネ穂発芽耐性QTL、 <i>Sdr4</i> の機能解析 ○杉本和彦1・竹内善信2・小林正智3・榎原均4・服部東穂5・廣近洋彦1・矢野昌裕1(1. 農業生物資源研究所 2. 作物研究所 3. 理研・バイオリソースセンター 4. 理研・植物科学センター 5. 名大生物機能開発利用研究センター)
B073	A	イネ	内胚乳で発現するイネグルテリン遺伝子 <i>GluD-1</i> の発現制御機構の解析 ○川勝泰二・高岩文雄(生物研)
B074	B	イネ	インド型水稻品種「桂朝2号」の枝梗の枯れ上がりに関するQTL解析 ○前田英郎・太田久稔・加藤浩・根本博・安東都男・岡本正弘(独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所)
B075	C	イネ	<i>DROOPING LEAF (DL)</i> 遺伝子の発現制御とイネ中肋の増強 ○大森良弘・平野博之(東大・院理)
B076	D	イネ	栽培および野生イネにおける表現型可塑性の遺伝解析 ○大西一光・丸岡正道・市川直史・A. Baruah・佐野芳雄(北大農)
B077	A	イネ	イネの成育及び鉄欠応答における一酸化窒素(NO)の役割 ○津釜大佑・高野哲夫(東大アジアセンター)
B078	B	イネ	イネにおける心皮の発生を制御する遺伝子の網羅的解析 ○田中若奈・安彦真文・平野博之(東大院・理・生物科学)
B079	C	イネ	イネのPETER PAN SYNDROME遺伝子はjuvenile-adult相転換と光形態成を制御する ○田中伸裕1・伊藤純一1・千穂直樹2・長戸康郎1(1. 東京大学農学生命科学研究科 2. 農業環境技術研究所)
B080	D	イネ	イネの胚の器官分化パターンを維持できない <i>mps1</i> 変異体の解析 ○田附博1・伊藤純一1・草場信1,2・北野英己3・長戸康郎1(1. 東大農学生命科学 2. 現・広島大理 3. 名大生物機能開発利用研究センター)
B081	A	イネ	葉や胚の軸構築に関与する <i>ADL</i> 遺伝子の分子遺伝学的解析 ○松原健一郎・伊藤純一・長戸康郎(東大農学生命科学)
B082	B	イネ	イネのF1花粉不稔遺伝子 <i>S24</i> に相互作用する遺伝子座 <i>S35</i> ○久保貴彦1,2・山形悦透1・江口真紀1・吉村淳1(1. 九州大学大学院農学研究院 2. 遺伝研)
B083	C	イネ	イネ卵細胞におけるミトコンドリアDNA量およびミトコンドリア形態 ○高梨秀樹1・大西幸幸1・茂木美来1・岡本龍史2・有村慎一1・堤伸浩1(1. 東大農学生命科学 2. 首都大学東京・理)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B084	D	イネ	日本晴とKinandang putiとの交雑で見られる生殖隔離遺伝子座のマッピング ○新濱充・春島嘉章・倉田のり(国立遺伝学研究所)
B085	A	イネ	イネ雄性生殖器官におけるsmall RNAの網羅的解析 ○藤岡智明1・諏訪部圭太1・矢野健太郎2・金子美未1・小川由紀子2・加藤大貴2・鈴木絢子2・牧野周3・前忠彦3・遠藤誠4・川岸万紀子4・鈴木剛5・渡辺正夫1,6,7(1. 東北大院生命科学 2. 明治大農 3. 東北大農 4. 作物研 5. 大阪教育大 6. 岩手大21世紀COE 7. 東北大理)
B086	B	イネ	イネ全生殖過程における遺伝子発現解析を用いた多様な因子の捕捉 ○藤田雅丈1・堀内陽子1・上田弥生1,2・水多陽子1,2・久保貴彦1,2・矢野健太郎3・山本辰一郎1・津田勝利1,2・新濱充1・加藤大貴3・菊地俊介3・濱田和輝3・望月孝子1・堤伸浩4・倉田のり1,2(1. 国立遺伝学研究所 植物遺伝研究室 2. 総合研究大学院大学 遺伝学専攻 3. 明治大学農学部 4. 東大大学院 農学生命科学研究科)
B087	C	イネ	減数分裂への移行に必須であるイネ遺伝子の単離と機能解析 ○野々村賢一1,4・高嶋和也1・中野睦子1・永口貢1・宮尾安藝雄2・廣近洋彦2・倉田のり3,4(1. 遺伝研実験圃場2. 農業生物資源研3. 遺伝研植物遺伝4. 総研大生命科学)
B088	D	イネ	<i>Oryza sativa</i> と <i>O. glaberrima</i> の種間交雑によるトランスポゾン <i>mPing</i> と <i>Pong</i> の可動化 ○S. Karki・築山拓司・奥本裕・G. Rizal・寺石政義・谷坂隆俊(京大院農)
B089	A	イネ	イネゲノム育種への次世代シーケンシング技術の活用 ○松村英生1・阿部陽2・吉田健太郎1・藤部貴宏1・木内豊2・寺内良平1(1. 岩手生物工学研究センター 2. 岩手県農業研究センター)
B090	B	イネ	日印交雑系統を用いたイネいもち病抵抗性に関するQTL解析 ○阿部陽1・高草木雅人1・松村英生2・木内豊1,3・寺内良平2(1. 岩手農研セ 2. 岩手生工研 3. 岩手県農林水産部)
B091	C	イネ	IRGSPによるイネゲノム新規アセンブルNipponbare Pseudomolecule Build 5の構築 ○伊藤幸代・濱田昌雄・柴田未知恵・向井喜之・片桐敏・伊川浩司・金森裕之・呉健忠・佐々木卓治・松本隆(生物研/STAFF・イネゲノム研究チーム)
B092	D	イネ	水稲耐冷性育種母本北海PL5の穂ばらみ期耐冷性QTL領域に含まれるタンパク質キナーゼ遺伝子の構造及び発現の解析 ○加藤明・石崎琢磨(北農研)
B093	A	イネ	次世代シーケンサーを用いたミュータントパネルシステムの解析 ○宮尾安藝雄1・大沼貴子1・高橋章2・廣近洋彦1(1. 生物研基盤2. 生物研植物科学)
B094	B	イネ	イネインド型品種KDML105における乾燥ストレス下での旺盛な冠根形成に関するQTL解析 戸松宏明1・狩野麻奈2・北野英己3・山内章2・○大飼義明2(1. 名大農 2. 名大院生命科学 3. 名大生物機能開発利用研究センター)
B095	C	イネ	トランスポゾン由来の小分子RNAによるイネゲノムの動態制御 野坂実鈴1・伊藤純一2・阿部匡2・長戸康郎2・○佐藤豊1(1. 名大生命科学 2. 東大農学生命科学)
B096	D	イネ	栽培及び近縁野生種イネにおける粒形と粒数関連遺伝子領域の塩基配列比較 ○山根弘子1・伊藤友子1・石久保春美1・神谷梢1・山形晴美1・金森裕之1・伊藤幸代1・柴田未知恵1・濱田昌雄1・伊川浩司1・呉健忠2・佐々木卓治2・松本隆2(1. 農林水産先端技術研究所 2. 農業生物資源研究所)
B097	A	イネ	効率的・低コスト遺伝子型判定のためのdot-blot-SNP法の改良 ○汐海沙知子1・白澤健太1,2・西尾剛1(1. 東北大院農学 2. 現: かずさDNA研)
B098	B	イネ	QTL解析を通じたイネ根系形態改良の試み ○出口崇・中村真也・山内章・大飼義明(名大院生命科学)
B099	C	イネ	イネ垂種間交雑で分離の歪みを示すゲノム領域の検出 久保貴彦1,2・○春島嘉章1・水多陽子1,2・倉田のり1,2(1. 遺伝研 2. 総研大院生命科学)
B100	D	イネ	イネの新しい極矮性遺伝子に関するマップベースクローニング ○森川利信1・G. Dario2・三柴啓一郎1・榮瀬雅則1(1. 大阪府大院生命環境科学 2. INIFAP, Mexico)
B101	A	イネ	講演取り消し
B102	B	イネ	イネ少分げつ遺伝子Rcn5のマッピング ○清水裕嗣1・徳井真由美1・高牟禮逸朗2・加藤清明1(1. 帯広畜産大学2. 北大農院)
B103	C	イネ	イネ第2染色体に座するアミロース含量を低下させるQTLの解析 ○竹本陽子・竹内善信・平林秀介・安東郁男(稲マーカー育種研究チーム)
B104	D	イネ	5種類のイネミトコンドリアゲノムの塩基配列比較解析から見出された細胞質雄性不稔系統特異的な変異 藤井壮太・○島山欽哉(東北大院農)
B105	A	イネ	イネOsCEO1遺伝子は胚乳質質に関する上位の制御因子である ○島田浩章1,2・ジャク高志1・草野博彰1・今村智弘1,2・佐々木忠将1,2・佐藤光3・青山卓史4・羽方誠5・山川博幹5(1. 東京理科大生物工 2. 東京理科大総研 3. 九大農 4. 京大化研 5. 中央農研北陸研究センター)
B106	B	イネ	新潟県米品種純度検定用DNAマーカーの開発 ○田淵宏朗1・橋本憲明2・林敬子1・阿部聖一2・吉田均1(1. 農研機構中央農研・北陸 2. 新潟農総研)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B107	C	イネ	陸稲「嘉平」のいもち病圃場抵抗性QTLを導入した準同質遺伝子系統の作出と評価 ○眞部徹・岡本和之・平山正賢・平澤秀雄(茨城県農業総合センター生物工学研究所)
B108	D	イネ	液体培地を用いたアグロバクテリウム法による効率的イネ形質転換系の利用. II新規マーカー遺伝子の選抜効率の改善 ○小沢憲二郎(北海道農業研究センター)
B109	A	イネ	ジベレリン処理で変動するイネ無胚半切種子中の微量タンパク質のプロテオームの解析 ○桑田大・正木俊平・山田哲也・濱野國勝・金勝一樹(農工大・農)
B110	B	イネ	イネ登熟粒に存在するタンパク質のプロテオームの解析 ○佐野直人・正木俊平・山田哲也・金勝一樹(農工大・農)
B111	C	イネ	アスコルビン酸還元酵素を過発現させたイネの作出とその解析 ○保田浩(北農研)
B112	D	ムギ類	「Madsen」由来のコムギ矮縮病高度抵抗性を導入した系統「滝系麦1~4号」の育成 ○宗形信也1・浅山聡1・千田圭一2・佐藤導謙3・鈴木孝子1・堀田治郎1・竹内徹1(1. 北海道立中央農業試験場 2. 北海道立北見農業試験場 3. 佐藤技術士事務所)
B113	A	ムギ類	オオムギのプロアントシアニンフリー遺伝子ant28の選抜に有効なDNAマーカー ○春山直人・五月女敏範・大関美香(栃木農試)
B114	B	ムギ類	DNAマーカーと戻し交配を利用した秋まきコムギにおける赤かび病抵抗性育種について ○小林聡1・鈴木孝子2・吉村康弘1(1. 北海道立北見農業試験場 2. 北海道立中央農業試験場)
B115	C	ムギ類	製パン性、耐病性が優れるパン用硬質小麦新品種「東山42号」の育成 ○上原泰1・前島秀和1・細野哲1・牛山智彦1・中村和弘2・中澤伸夫3・高橋信夫4・新井利直1・谷口岳志5・後藤和美6・田淵秀樹7・酒井長雄1・久保田基成8・近藤武晴7(1. 長野県農事試験場 2. 東北農業研究センター 3. 長野県南信農業試験場 4. 長野県植物防疫協会 5. 長野県農業技術課 6. 長野県畜産試験場 7. 長野県農業改良普及センター 8. 長野県農業大学校)
B116	D	ムギ類	めんの食感、色、生地物性に優れる小麦新品種候補「東海103号」の育成 ○藤井潔1・辻孝子1・吉田朋史1・井澤敏彦1・船附雅子2・池田達哉3(1. 愛知農総試 2. 北海道農研 3. 近中四農研)
B117	A	ムギ類	「CDC Reserve」の育成 -カナダにおける穂発芽耐性を有するビール大麦品種の育成経過とその特性- ○保木健宏1・齊藤渉1・周天雄1・高橋進1・木原誠1・林勝弘1・B. Rossnagel2(1. サッポロビール(株)バイオ研究開発部 2. カナダ・サスカチュワン大学 CDC)
B118	B	ムギ類	大粒で主要病害に強い日本初の二条稈麦品種「ユメサキボン」の育成 ○柳澤貴司1・長嶺敬1・高橋飛鳥1・高山敏之2・土井芳憲3・松中仁4・藤田 雅也5・杉浦誠1・土門英司6・伊藤昌光7・石川直幸1(1. 近畿中国四国農業研究センター 2. 栃木県農業試験場栃木分場 3. 生研センター 4. 作物研究所 5. 九州沖縄農業研究センター 6. 生物研 7. 元 四国農試)
B119	C	ムギ類	グラフ遺伝子型からみたパン用春まき小麦品種「春よ恋」 ○厩田淳史1・池口正二郎1・D. Somers2(1. ホクレン農業総合研究所 2. カナダ穀物研究センター)
B120	D	ムギ類	マカロニコムギおよび野生二粒系コムギの非常白性遺伝子の比較マッピング ○吉屋康太・渡部信義・久保山勉(茨城大農)
B121	A	ムギ類	パンコムギの一品種Skalaにおける半密穂突然変異遺伝子マッピング ○高山梓1・渡部信義1・久保山勉1・V. Melnik2・M. Rosova2・N. Goncharov3(1. 茨城大学農学部 2. Altai Res. Inst. Soil Manage. Plant Breed. 3. Inst. Cytol. Genet.)
B122	B	ムギ類	耐湿性遺伝資源としての日本在来野生ムギ類ミズタカモジの遺伝育種学的研究 ○笹沼恒男1・高田兼則2・川口健太郎3・小柳敦史3(1. 山形大農 2. 近中四農研3. 作物研)
B123	C	ムギ類	コムギにおける播性の進化と多様化 - Vm-D1 座における塩基配列多型の地理的変異 ○芝井哲史・大村泰之・明石由香利・西田英隆・加藤謙司(岡山大院自然)
B124	D	ムギ類	オオムギ遺伝資源における播性の多様性 ○石井誠・松浦恭和・安田昭三・武田和義(岡大資生研)
B125	A	ムギ類	野生二倍性コムギの穎果における形態と休眠性の小穂内変異およびその栽培化に伴う変化 ○大田正次・佐々木麻梨奈・岸本あゆみ(福井県大生物資源)
B126	B	ムギ類	マカロニ小麦の遺伝的変異拡大に向けた四倍性小麦遺伝資源の解析 ○田口穰1・坂智広1・乙部千雅子2・松中仁2(1. 横浜市立大学木原生物学研究所 2. 独立行政法人作物研究所)
B127	C	ムギ類	近縁種から導入した青粒性遺伝子(Ba1)をもつマカロニコムギのアイソジーニックライン ○渡部信義1・小淵絵里子1・久保山勉1・Peng Z.-S.2・Martinek Petr3(1. 茨城大農 2. China West Normal U. 3. Agrotest fyto, Ltd.)
B128	D	ムギ類	フルクタン合成酵素遺伝子(1-SST)と低温誘導性ディフェンシン遺伝子(Tad1)を高発現させた形質転換小麦の作出 ○安倍史高1・吉田みどり2・今井亮三2・川口健太郎1・中村信吾1・蝶野真喜子1・芦川育夫1(1. 農研機構作物研 2. 農研機構北海道農研)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B129	A	ムギ類	変異創成・ 変異解析
B130	B	ムギ類	
B131	C	ムギ類	
B132	D	ムギ類	
B133	A	ムギ類	抵抗性
B134	B	ムギ類	
B135	C	ムギ類	
B136	D	ムギ類	
B137	A	ムギ類	
B138	B	ムギ類	
B139	C	ムギ類	
B140	D	ムギ類	品質成分
B141	A	ムギ類	
B142	B	ムギ類	
B143	C	ムギ類	
B144	D	ムギ類	
B145	A	ムギ類	
B146	B	ムギ類	
B147	C	ムギ類	
B148	D	ムギ類	
B149	A	ムギ類	
B150	B	ムギ類	

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B151	C	ムギ類	形態・発育 日本のコムギにおけるABA 8' 位水酸化酵素の遺伝子型と種子休眠性との関係 ○蝶野真喜子1・松中仁1・藤田雅也2・関昌子1・乙部千雅子1・柿田淳史3・川上直人4(1. 作物研 2. 九沖農研 3. ホクレン農業総合研究所 4. 明大・農)
B152	D	ムギ類	合成6倍体コムギの出穂性に及ぼすタルホコムギの影響 ○藤原佑紀1・嶋田早苗1・宅見薫雄2・村井耕二1(1. 福井県大生物資源 2. 神戸大院農)
B153	A	ムギ類	倍数性コムギにおけるWAP2同祖遺伝子および対立遺伝子の発現調節機構の解析 ○安諸茉莉子・川浦香奈子・高久真実・萩原保成(横浜市立大木原生研)
B154	B	ムギ類	コムギにおける水チャネル遺伝子ファミリーの解析 ○宇都木繁子・前川雅彦(岡大資生研)
B155	C	ムギ類	オオムギ野生種におけるSvハプロタイプ間の比較ゲノム解析 ○掛田克行・大岸康佑・石濱裕子(三重大生物資源)
B156	D	ムギ類	高密度SNPデータを基にした低密度SNPデータの補完ーオオムギ育成系統ゲノムワイドSNPデータにおける精度評価 ○岩田洋佳1・J. Jannink2(1. 中央農研 2. USDA-ARS)
B157	A	ムギ類	全ゲノムSNPアレイによるオオムギコアコレクション系統のジェノタイピング ○佐藤和広・武田和義(岡大資生研)
B158	B	ムギ類	パンコムギにおける α / β グリアジン遺伝子多重遺伝子族の発現と存在様式 ○川浦香奈子1・呉健忠2・松本隆2・金森裕之3・片桐敏3・萩原保成1(1. 横浜市大木原生研 2. 生物研 3. STAFF研)
B159	C	ムギ類	β -1,3:1,4-グルカン合成酵素をコードするオオムギcDNAの特徴 ○木藤新一郎(岩大農)
B160	D	ムギ類	コムギのWx-B1欠失型および高分子量グルテニンサブユニットGlu-D1dを判別する共優性マーカー ○鈴木孝子・竹内徹(北海道立中央農業試験場)
B161	A	イネ科	品種育成・育種法 半矮性・低アミロースヒエ新品種の地域適応性 ○仲條真介・吉田宏・大清水保見(岩手農研セ県北農研)
B162	B	イネ科	日本産タケノコ植物の遺伝育種学的研究XXVI. アジア産・中南米産タケノコや近縁種の種・属におけるタケノコソクロバ(<i>Artona funeralis</i> , 鱗翅目、マダラガ科)の食草範囲 ○村松幹夫(岡山大学名誉教授)
B163	C	イネ科	遺伝資源・系統分化 パキスタン・アフガニスタンのアワ在来品種のrDNA変異 ○福永健二1・一谷勝之2・河瀬真琴3(1. 県立広島大学生命環境学部 2. 鹿大農 3. 生物研)
B164	D	イネ科	トランスポゾン・ディスプレイによるアワ・コアコレクションの選定 ○平野倭子1・福永健二2・渡邊和男1・河瀬真琴3(1. 筑波大院生命環境 2. 県立広島大生命環境生命科学 3. 生物研ジーンバンク)
B165	A	イネ科	変異創成・変異解析 硫酸銅がルジグラス(<i>Brachiaria ruziziensis</i>)のエンブリオジェニックカルス形成と植物体再分化に及ぼす効果 ○石垣元気1・植藤崇裕2・末永一博3・明石良2(1. 宮崎大学大学院農学工学総合研究科 2. 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター 3. 国際農林水産業研究センター)
B166	B	イネ科	環境ストレス応答性RSOsPR10遺伝子導入イネおよびベントグラスの評価 ○大田幸士1・長谷川久和1・小松節子2・小柴共一3・寺川輝彦1(1. 北興化学開発研 2. 作物研 3. 首都大生命科学)
B167	C	イネ科	抵抗性 Functional comparison of HKT-type K ⁺ transporters, PuthKT1 and OsHKT1, by over-expressing in <i>Arabidopsis</i> ○S. Ardiel1・高橋竜一2・柳参奎3・高野哲夫1(1. 東大アジアセンター 2. 東大農学生命科学 3. 中国東北林業大学)
B168	D	イネ科	高耐塩性 <i>Zoysia</i> 属系統における形態的特徴と塩処理後のNa, K含有量の変化 ○松田靖・古富史朗・市場彩子・金子博・村田達郎(東海大 農)
B169	A	イネ科	品質成分 アミロース含有率の異なる栽培ヒエ3品種・系統の生育・収量と澱粉特性 ○熊谷成子・木内亮輔・吉田晴香・佐川了・星野次汪(岩手大学農学部付属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター)
B170	B	イネ科	生殖・繁殖 ギニアグラスにおけるアポスポリー性胚嚢始原細胞出現の微細解析 ○陳蘭荘1・関黎明2(1. 南九州大園芸2. 宮崎大教育文化)
B171	C	イネ科	Intra-specific variation in germination ability and tolerance to water logging and the association mapping on Sorghum (<i>Sorghum bicolor</i> L. Moench) ○Bhandari K. Janaki・Y. Elmannai・T. Shehzad・奥野員敏(筑波大生命環境)
B172	D	イネ科	Molecular mapping and analysis of flowering time on <i>Sorghum bicolor</i> L. Moench ○Y. Elmannai・Bhandari K. Janaki・T. Shehzad・奥野員敏(筑波大生命環境)
B173	A	イネ科	ゲノム解析 Genome-wide association mapping of morphological traits in sorghum (<i>Sorghum bicolor</i> (L.) Moench) by using multiple models ○T. Shehzad1・岩田洋佳2・奥野員敏1(1. 筑波大生命環境2. 中央農業総合研究センター)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B174	B	イネ科	高密度STSマーカーによるギニアグラスのアポミキシス遺伝子領域ゲノム断片の網羅的特定 ○高原学1・蝦名真澄1・秋山征夫1・山田秋山仁美1・飯村敬二1・杉田紳一1・高溝正1・中川仁2(1. 農研機構・畜産草地研究所 2. 農業生物資源研究所)
B175	C	イネ科	ソルガムにおけるゲノムワイドSSRマーカーの開発 ○米丸淳一1・安藤露2・水林達実2・春日重光3・松本隆1・矢野昌裕1(1. 生物研 2. STAFF研 3. 信大農)
B176	D	イネ科	その他 チョウ目害虫抵抗性遺伝子組換えトウモロコシ(Bt11スイート種)の国内圃場におけるアワノメイガに対する防除効果 ○宇賀神勉1・内田健2・森本輝一1・石川達夫2・眞鍋忠久3・田部井豊2(1. シンジェンタ ジャパン株式会社 2. 農業生物資源研究所 3. シンジェンタ シード株式会社)
B177	A	マメ類	ダイズの伸育型に関する遺伝様式と伸育型が形態形質に及ぼす影響 ○加藤信・湯本節三・河野雄飛・菊池彰夫(東北農研)
B178	B	マメ類	ダイズの耐湿性圃場検定法と耐湿性母本 ○鴻坂扶美子1・田中義則2・大西志全1・三好智明2・藤田正平1(1. 北海道中央農試 2. 北海道十勝農試)
B179	C	マメ類	Germplasm Evaluation on Myanmar mungbean (<i>V. radiata</i>) and its wild relatives based on protein analysis and morphological traits ○K. Win・Chau Thi AnhThy・平田豊(農工大・院・国際環境農学・植物遺伝育種学)
B180	D	マメ類	ダイズ品種Pekingにおける β -conglycinin α サブユニット含量の低下はCG-3の欠失に起因する ○遠藤亮太・吉川貴徳・奥本裕・福田貴子・齊藤大樹・寺石政義・谷坂隆俊(京大院農)
B181	A	マメ類	ミヤコグサ野生系統における種子アミノ酸組成の遺伝的変異性 ○橋口正嗣1・海野真理子2・明石良1,2(1. 宮崎大FSRC 2. 宮崎大院農学)
B182	B	マメ類	ダイズ遺伝資源中に見出されたFAD2遺伝子ファミリーの多様性 ○穴井豊昭(佐賀大学農学部)
B183	C	マメ類	分子マーカーを用いた <i>Lotus</i> 属における遺伝的多様性の評価 ○甲斐彩友美1・橋口正嗣2・井上公一3・田中秀典2・植藤崇裕2・霍田真一4・明石良2(1. 宮崎大学大学院農学工学総合研究科 2. 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター 3. パイエルクロップサイエンス株式会社 4. 宮崎大学農学部)
B184	D	マメ類	遺伝子組換えによるダイズ種子タンパク質組成の改変 ○高木恭子1・西澤いり1,2・廣瀬重矢1・喜多見子1・長谷川久和3・寺川輝彦3・石本政男1(1. 北農研 2. 作物研 3. 北興化学工業(株))
B185	A	マメ類	国内ダイズ品種カリユタカを用いた高効率かつ迅速な形質転換系の開発 ○山田哲也1・渡辺啓史2・原田久也2・喜多村啓介1(1. 北大院農 2. 生物研)
B186	B	マメ類	ウイスキー法によるアルツハイマー病エピソード遺伝子導入形質転換ダイズの作出 ○長谷川久和1・西澤いり2・石本政男2・内海成3・寺川輝彦1(1. 北興化学開発研 2. 北農研 3. 京都大)
B187	C	マメ類	シロイヌナズナ完全長cDNA高発現スーパーラット(<i>Lotus corniculatus</i>) FOXラインにおける根の形態と成長の評価 ○氷室泰代1・田中秀典2・橋口正嗣2・市川尚斉3・中澤美紀3・関原明3・藤田美紀3・篠崎一雄3・松井南3・明石良2,4(1. 宮崎大学大学院農学工学総合研究科 2. 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター 3. 理化学研究所 植物科学研究センター 4. 宮崎大学農学部)
B188	D	マメ類	ダイズのインゲンマメ南部モザイクウイルスに対する抵抗性の品種間差異 ○猿田正恭・高田吉丈・岡部昭典(近中四農研大豆育種研究近中四サブチーム)
B189	A	マメ類	ダイズ耐塩性簡易検定法の確立と野生ダイズ遺伝資源における耐塩性の評価への利用 ○許東河(国際農研)
B190	B	マメ類	ダイズ品種「トヨハルカ」の耐倒伏性に関するQTL解析 ○山口直矢1・船附秀行2・山崎敬之3・石本政男2・三好智明1(1. 道立十勝農試 2. 北海道農研 3. 道立北見農試)
B191	C	マメ類	抵抗性 日本とブラジルにおけるダイズさび病菌の病原性の違い ○山中直樹1・山岡裕一2・加藤雅康3・N. Lemos1・A. Passianotto4・J. Santos4・E. Benitez5・R. Abdelnoor4・R. Soares4・末永一博1(1. 国際農研 2. 筑波大 3. 中央農研 4. ブラジル農牧研究公社 5. 作物研)
B192	D	マメ類	アズキにおける開花・着莢障害耐冷性遺伝資源の探索 ○青山聡・島田尚典(道立十勝農試)
B193	A	マメ類	ダイズシストセンチュウ抵抗性遺伝子座rhg2の解析 ○鈴木千賀1・竹内徹2・田中義則1・三好智明1(1. 北海道立十勝農業試験場 2. 北海道立中央農業試験場)
B194	B	マメ類	ダイズ7S貯蔵蛋白質の発現メカニズム ○于雷1・小林康真2・平田豊2(1. 農工大学・院・連大 2. 農工大学・院・国際)
B195	C	マメ類	ダイズ種子グループAサポニンC-22位結合糖鎖組成に関する遺伝的変異の解析 ○高田吉丈1・佐山貴司2・菊池彰夫3・加藤信3・龍崎菜々4・中本有美2・鈴木彩子2・塚本知玄4・石本政男2(1. 近中四農研 2. 北農研 3. 東北農研 4. 岩手大院農)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B196	D	マメ類	ダイズサポニンのC-22位の糖鎖組成に関する遺伝子座の精密連鎖地図と原因候補遺伝子 ○佐山貴司1・高田吉丈2・加藤信3・龍崎菜々4・中本有美1・鈴木彩子1・塚本知玄1・石本政男1(1. 北農研 2. 近中四農研 3. 東北農研 4. 岩手大院農)
B197	A	マメ類	Metabolic profiling of seed component diversity in soybean germplasm based on LC-MS analysis 黄太暎1,2・西澤けい1,3・岩崎了教4・苗澤崇4・喜多村啓介2・○石本政男1(1. 北農研 2. 北大院農 3. 作物研 4. プルカー・ダルトニクス(株))
B198	B	マメ類	ソヤサポゲノールA欠失遺伝子導入大豆の種子サポニン組成と含量 ○塚本知玄1・笹間博子1・高田吉丈2・喜多村啓介3・湯本節三4・石本政男5(1. 岩手大院農 2. 近畿中国四国農研センター 3. 北大院農 4. 東北農業研究センター 5. 北海道農業研究センター)
B199	C	マメ類	新規ソヤサポゲノールを有するサポニン組成変異ツルマメの韓国における地理的分布 ○本多のぞみ1・前原優子2・塚本知玄2・喜多村啓介3・J. Lee4・G. Chung5(1. 岩手大院農 2. 岩手大農学応用生物科学 3. 北大院農 4. 韓国農業生物資源センター 5. 韓国全南大生物工学)
B200	D	マメ類	大豆サポニン糖鎖配列制御遺伝子が種子胚軸サポニン含量に与える影響 ○龍崎菜々1・高田吉丈2・湯本節三3・石本政男4・喜多村啓介5・塚本知玄1(1. 岩手大院農 2. 近畿中国四国農研センター 3. 東北農研センター 4. 北海道農研センター5. 北大院農)
B201	A	マメ類	ダダチャマメ系品種の諸特性と栽培条件による変動 ○阿部利徳(山形大学農)
B202	B	マメ類	形態・発育 由來の異なる難裂莢性大豆品種の難裂莢性遺伝子座は異なる位置に座乗するのか? : 難裂莢性QTLの解析およびDNAマーカー遺伝子型による裂莢率の比較 ○山田哲也1・船附秀行2・羽鹿牧太1・高橋浩司1・大木信彦1(1. 作物研究所 2. 北海道農研)
B203	C	マメ類	ゲノム解析 ミヤコグサの裂莢性に関するQTL解析 ○植藤崇裕・橋口正嗣・明石良(宮崎大学フロンティア科学実験総合センター)
B204	D	蔬菜	育種情報データベース シロイヌナズナゲノム情報を利用したハクサイcDNAリソース整備とデータベース開発 ○小林正智1・佐々木一誠1・鳴坂真理2・品山勝徳3・深海一・小林薫1・鳴坂義弘2・安部洋1(1. 理研BRC 2. 岡生研 3. 野菜研)
B205	A	蔬菜	MIBASEおよびKaFTom: トマトのトランスクリプトームと完全長cDNAのデータベース 鈴木絢子1・青木考2・柴田大輔2・○矢野健太郎1(1. 明治大・農 2. かずさDNA研)
B206	B	蔬菜	遺伝資源系統分化 マイクロサテライトに基づく <i>Brassica rapa</i> の遺伝的類縁関係 ○高橋有1・横井修司1・河瀬真琴2・高畑義人1(1. 岩手大農 2. 農業生物資源研)
B207	C	蔬菜	キュウリ3品種における蛍光分染およびFISH法を用いた染色体比較解析 ○星良和1・八木皓平1・的場英行2・田頭和紀3・W. Plader4・S. Malepszy4(1. 東海大院農学研究科 2. 日大生物資源 3. 広島女学院大生活科学 4. フルシャワ農大園芸)
B208	D	蔬菜	四季成り性イチゴにおける開花バターの品種間変異 ○本城正憲・片岡岡・由比進・森下昌三・山崎浩道・濱野恵・矢野孝喜(農研機構東北農研)
B209	A	蔬菜	矮性ミニトマト品種「マイクロトム」のEMS突然変異誘発系統を基盤としたTILLINGプラットフォームの整備 ○岡部佳弘1・浅水恵理香1・溝口剛1・松倉千昭1・C. Rothan2・江面浩1(1. 筑波大院生命環境 2. INRAボルドー研究所)
B210	B	蔬菜	ダイコンの発芽種子に対するアグロバクテリウム効率な感染条件の検討 ○山添雅人・西川由美・山岸博(京都産大工)
B211	C	蔬菜	トウガラシにおけるカロテノイド合成酵素遺伝子の多様性解析 ○市川竜太郎 市川1,2・坂智広1・笹沼恒男2(1. 横浜市大木原生研2. 山形大農)
B212	D	蔬菜	メロンと <i>Cucumis</i> 属野生種の種間交雑における花粉管の挙動 ○松本雄一1,2・氏家有美1,3・宮城慎1・渡部信義2,4・久保山勉2,4(1. 茨城農総生工研 2. 農工大院連農 3. 茨城県立農大 4. 茨城大農)
B213	A	蔬菜	変異創成・変異解析 花粉照射を用いたメロン突然変異体獲得の試み ○清水明美・森下敏和(生物研放育場)
B214	B	蔬菜	種間接木トウガラシ後代の成熟果実色変異に関するフィトエン・シンターゼ1遺伝子(Psy1)の解析 ○石森元幸1・G. Gulyas2・植谷泰二1・平田豊1(1. 農工大院農学 2. 農工大院連大)
B215	C	蔬菜	<i>Brassica rapa</i> × <i>B. napus</i> から得た後代植物における遺伝子浸透の評価 ○赤羽美智子1・金子幸雄1・鄭凡喜1・津田麻衣2・房相佑1・田部井豊2・松澤康男1(1. 宇都宮大農 2. 生物研)
B216	D	蔬菜	ネギの短葉性に関するQTL解析 ○塚崎光・山下謙一郎・小島昭夫・若生忠幸(農研機構野菜茶研)
B217	A	蔬菜	<i>B. rapa</i> × <i>R. sativus</i> における高雑種形成能素材の開発 ○殿崎薫・道場和也・房相佑・金子幸雄・松澤康男(宇都宮大農)
B218	B	蔬菜	ダイコン1染色体添加型ナタネの少量受粉による添加染色体の雄性伝達率の向上 ○筒井康太・赤羽美智子・房相佑・金子幸雄・松澤康男(宇都宮大農)
B219	C	蔬菜	抵抗性 水ストレス処理したマクワウリ子葉中のタンパク質のプロテオーム的解析 ○小島拓磨・山田哲也・金勝一樹(農工大院・農)
B220	D	蔬菜	トウガラシにおけるorf507を構成する雄性不稔に関連した遺伝子の異なる転写産物 G. Gulyas1・申英燮2・石森元幸2・J. Lee1・○平田豊2(1. 農工大院連大 2. 農工大院農学)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B221	A 蔬菜	ゲノム解析	ミトコンドリアゲノムのsubstoichiometric shiftingに関わる可能性のあるダイコン <i>recA</i> 遺伝子ホモログの解析 ○小嶽佑太・山岸博・寺地徹(京産大工)
B222	B 蔬菜		SRAP,CAPSおよびSSRを用いた <i>Brassica oleracea</i> の根こぶ病抵抗性QTLの分析 ○長岡朝彦1・M. Doullah1・松元哲2・川崎信三3・石川寿樹1・堀秀隆1・岡崎桂一4(1. 新潟大院自然科学 2. 野菜・茶研 3. 生物研 4. 新潟大農)
B223	C 蔬菜		トマト近縁種間F2集団を用いたSSRマーカーとSNPマーカーによる連鎖地図の作成 ○白澤健太1・磯部祥子1・浅水恵理香2・根来里美3・大山曉男3・福岡浩之3・田畑哲之1(1. かずさDNA研 2. 筑波大 3. 野菜茶研)
B224	D 蔬菜	新技術 その他	ゴマ種子における細胞小器官のフォーカスドプロテオミクス 小林優佳・今小路永嗣・種坂英次・吉田元信(近畿大農学)
B225	A 蔬菜		トマト果実におけるAGPase遺伝子発現制御様式の解明 ○讃岐温子1・尹永根1・近藤悟2・菅谷純子1・松倉千昭1(1. 筑波大生命環境科学 2. 千葉大園芸学)
B226	B 果樹	遺伝資源 系統分化	マンゴー遺伝資源の多様性 ○山中慎介1・上田祐未2・緒方達志1・樋口浩和2・米本仁巳1(1. 国際農研・熱帯島嶼 2. 京大農)
B227	C 果樹		ミャンマー産マンゴーの遺伝的多様性解析 ○石井英貴1・平野僚子2・菊池彰2・渡邊和男2(1. 筑波大 生物資源学類 2. 筑波大 大学院 生命環境科学研究科)
B228	D 果樹	ゲノム解析	ナシにおけるSNPマーカーの開発 寺上伸吾・西谷千佳子・滋田徳美・山本俊哉(独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所)
B229	A 果樹	その他	リンゴにおける接ぎ木伝搬性mRNAの解析 岩谷朋美・○徐海燕・原田竹雄(弘前大農学生命科学)
B230	B 花卉	品種育成 育種法	玉川大学におけるコスモス属(<i>Cosmos</i>)の研究とこれに由来する園芸品種の育成および普及 ○稲津厚生・國師美歩・飯沼友麿(玉川大農)
B231	C 花卉		キクおよびペチュニアへのPSARK-IPTキメラ遺伝子の導入 ○吉田香織・牛島幸一郎・久保康隆・中野龍平(岡大自然科学)
B232	D 花卉		シクラメン黄色花識別マーカーの適用性 ○松古浩樹1・石垣要吾2(1. 岐阜県生物工学研究所 2. 岐阜県中山間農業研究所中津川支所)
B233	A 花卉	遺伝資源 系統分化	リンドウ属植物における葉緑体DNA塩基配列及び核DNA量からみた遺伝的類縁関係の推定 ○三柴啓一郎1・山根京子1・中塚貴司2・中野友貴2・山村三郎2・阿部潤3・川村浩美3・高畑義人4・西原昌宏2(1. 大阪府大院生命環境 2. 岩手大工研セ 3. 岩手県農研セ 4. 岩手大農)
B234	B 花卉		シクラメン野生種(<i>Cyclamen graecum</i>)と白色変異体の色素に関する比較解析 ○秋田祐介1・石坂宏2・島田明彦1・中山真義3・北村智1・長谷純宏1・田中淳1・鳴海一成1(1. 原子力機構・量子ビーム 2. 埼玉農総研七園芸研究所 3. 農研機構花き研)
B235	C 花卉		リンドウの α/β ハイドロラーゼ遺伝子の多型とその対立遺伝子型に基づく品種・系統識別 ○日影孝志1・小葉清美2・渡辺修二2・斎藤靖史1,2・高畑義人1・堤賢一1,2(1. 岩手大院・農・連合農学研究科 2. 岩手大学寒冷バイオフロンティア研究センター)
B236	D 花卉		宮城県内沼のハス野生集団のAFLPによる遺伝的多様性解析 原田瑠恵1・林宏行1・香取正人2・穴戸理恵子1・○野村和成1(1. 日本大学生物資源科学部 2. 香取市水生植物園)
B237	A 花卉	変異創成・ 変異解析	<i>Cymbidium floribundum</i> を片親に持つ2倍体品種を用いた交配で得られる後代の非還元性配偶子に由来する倍数性変異 ○塩田浩喜1・二神友一1・釜沙織1・谷亀高広2・中島克3・三位正洋4・加藤淳太郎1・市橋正一1(1. 愛知教育大生物 2. 高森町蘭植物園 3. 東海市農業センター 4. 千葉大学院園芸)
B238	B 花卉		SSRマーカーを用いたサクラソウ(SSゲノム)とオオコニカ(OOゲノム)のSOO3倍体雑種由来BC2戻し交配世代におけるサクラソウLG4染色体の伝達率と表現型への効果 村田有紀1・鈴木幹奈2・金原理恵1・福井聡子1・伊藤美佳子3・天野淳二4・吉田康子5・大澤良5・○加藤淳太郎1・三位正洋2(1. 愛知教育大生物 2. 千葉大院園芸 3. 名大院医 4. JSTイノベーションプラザ東海 5. 筑波大院生命環境)
B239	C 花卉		スプレーギクの新品種「古都の夢」の育成とX線照射による花色変異の作出 ○山田栄成・岩崎勇次郎(静岡農林研)
B240	D 花卉		アサガオの花弁老化の開始時間に関するダイアレル分析 ○山田哲也1・清水悠介1・七夕高也2・宮川早恵1・篠崎良仁1・金勝一樹1(1. 農工大院農 2. 生物研)
B241	A 花卉		胚珠培養によるカッソウ(<i>Primula kisoana</i> ; Cortusoides節)とイワザクラ(<i>P. tosaensis</i> ; Reinii節)の節間雑種の作出 ○福井聡子1・林麻衣2・村田有紀1・金原理恵1・大橋広明3・加藤淳太郎1・三位正洋2(1. 愛知教育大生物 2. 千葉大院園芸 3. 愛媛大農)
B242	B 花卉	形態・発育	ガーデンローズの分枝構造の定量化と遺伝率の推定 ○河村耕史・T. Thouroude・Hilbrand-Saint Oyant Laurence・F. Foucher(フランス農業研究所)

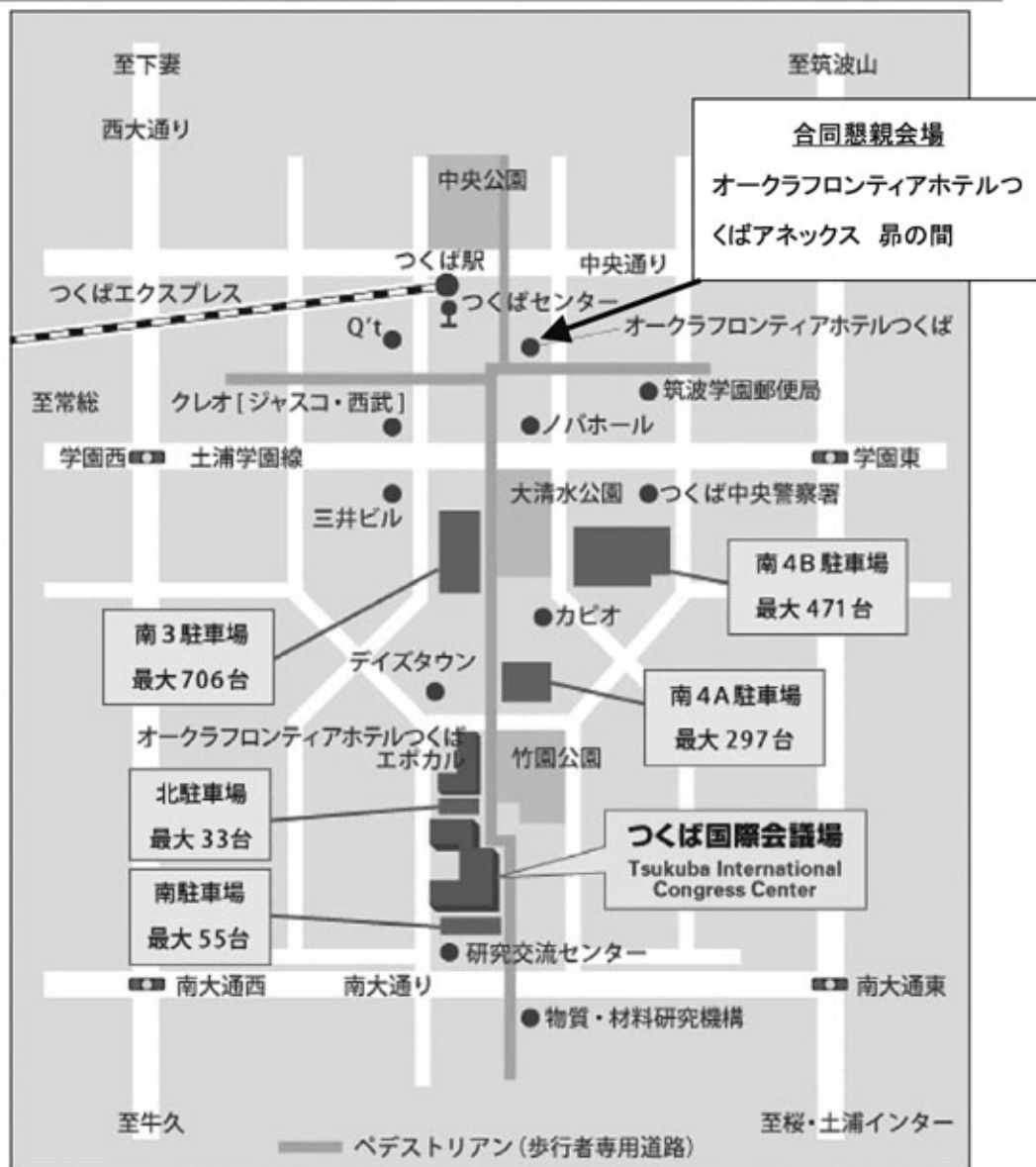
発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B243	C	花卉	ベニバナアマにおける異形花型自家不和合性の解析 I: 花形特異的花粉タンパク質の同定 ○牛島幸一郎1・重寶由香利2・森仁志3・中野龍平1・久保康隆1(1. 岡山大学院自然科学研究科 2. 岡山大農 3. 名古屋大学院生命農学研究科)
B244	D	花卉	Identification and functional analysis of non-S-specific pistil-part self-incompatibility factor HT-B of <i>Petunia</i> A. Puerta1・牛島幸一郎2・木庭卓人1,3・○佐々英徳 1,3(1. 千葉大院自然科学 2. 岡山大院自然科学 3. 千葉大院園芸)
B245	A	花卉	リンドウ(<i>Gentiana triflora</i> , <i>G. scabra</i>)の未受精胚珠培養からの胚様体形成と植物体再生 ○土井寿子1・高橋亮2・日影孝志2・横井修司1・高畑義人1(1. 岩手大学農学部 2. 八幡平市花き研究開発センター)
B246	B	その他	Inter-specific hybrid production between <i>F. esculentum</i> and <i>F. homotriorchitum</i> by in vitro cross breeding-characterization of in vitro born inter-specific hybrid plants ○W. Winyasuk1・W. MANGKITA2・Y. KACHONGPADUNGKITTI3・大澤良1・吉田滋樹1・久島繁1(1. 筑波大学生命環境科学 2. Faculty of Agriculture Technology, Mae Jo University 3. Faculty of Science and Technology, Thammasat University)
B247	C	その他	講演取り消し
B248	D	その他	チャにおけるアントシアニン高含有系統の育成 ○根角厚司1・荻野曉子1・吉田克志1・田中淳一1・谷口郁也1・山本(前田)万里1・村上章2(1. 農研機構野菜茶業研究所 2. 日本製紙グループ本社)
B249	A	その他	組織発育の役割およびマーカー選抜対象としての有用度による、種子化学成分含量(%) QTLsの分別 ○石井卓朗1・林武司2・米澤勝衛3(1. 作物研 2. 生物研 3. 京都産大工)
B250	B	その他	疫病圃場抵抗性を持つ早生のバレイショ系統「北系29号」の育成 ○池谷聡・藤田涼平・千田圭一・田中静幸(道立北見農試)
B251	C	その他	チャにおける暖地向け極早生系統「枕系47-18」の育成 根角厚司・吉田克志・○田中淳一・谷口郁也・荻野曉子(農研機構 野菜茶業研究所(枕崎))
B252	D	その他	ソバの自家不和合性一代雑種育種に関する研究 -F1の生産力、F1種子の野外採種、長柱花系統の集団的隔離採種- ○六笠裕治・鈴木達郎・本田裕(北海道農業研究センター)
B253	A	その他	真核生物の種を同定するアミノ酸配列のデータベース構築 ○高橋弘子1・佐藤洋一郎2・中村郁郎1(1. 千葉大園芸学研究科 2. 地球研)
B254	B	その他	ミャンマーで収集されたダイジョ (<i>Dioscorea alata</i>) 地方品種の倍数性変異と表現形質に見られる多様性との関連性 ○P. Babill1・入江憲治2・S. Lamvilai2・志和地弘信1,2・豊原秀和1,2・藤巻宏1,2(1. 東京農業大学大学院農学研究科 2. 東京農業大学国際農業開発学科)
B255	C	その他	ミトコンドリアミニサテライトの育種の利用: 中国のテンサイ系統におけるCMSの頻度調査 程大友・北崎一義・○久保友彦・三上哲夫(北大院農)
B256	D	その他	八尾古文書に挟まった棉種子の同定と来歴 ○山口裕文1・大江真道1・F. Javadi1・小谷利明2・奥泉久人3(1. 大阪府大生命環境 2. 八尾市歴史民俗資料館 3. 農生資源研ジーンバンク)
B257	A	その他	葉緑体DNAおよび核遺伝子のスペーサー領域を用いたゴマ属植物の系統解析 ○山本将之1・種井裕樹2・横島悠子2・藤原一矢2・若杉達也1・山田恭司1(1. 富山大・院・理工 2. 富山大・理)
B258	B	その他	Development of STS markers to identify <i>Azolla</i> species S. Ahmed・○中崎鉄也・築山拓司・奥本裕・寺石政義・谷坂隆俊(京大農学)
B259	C	その他	サツマイモ塊根におけるポリフェノール生合成関連遺伝子の発現量の品種・系統間差異 ○田中勝・高畑康浩・倉田理恵(農研機構九州農研セ)
B260	D	その他	植物界におけるAu SINEの分布と進化について ○八木映樹1・秋田徹2・河原太八1(1. 京大院農学 2. 日本新薬株式会社)
B261	A	その他	活性酸素消去系酵素(APX/SOD)の遺伝子をオペロンとして葉緑体に持つ組換えタバコの作出 ○山本裕範1・国方優1・中川昌美1・林清音1・森田重人2・寺地徹1(1. 京産大工 2. 京府大院生命環境)
B262	B	その他	SBPase遺伝子を葉緑体ゲノムに持つ形質転換タバコの作出 重野麻子・山岸博・寺地徹(京産大工)
B263	C	その他	<i>Nicotiana tabacum</i> と <i>N. occidentalis</i> の種間雑種で認められる雑種致死に関与するゲノムの推定 ○手塚孝弘1・小田雅行1・丸橋直2(1. 大阪府大院生命環境 2. 明治大農)
B264	D	その他	タバコBY-2細胞を用いた組換え植物レクチンの産生 ○田中秀典1・外山潤2・森正之3・明石良1(1. 宮崎大フロンティア科学 2. JSTイノベーションサテライト宮崎 3. 石川県立大生物資源工学研究所)
B265	A	その他	シロイヌナズナの炭素イオンビーム照射で生じるDNA変異 ○風間裕介1・Y. Liu1,2・大部澄江1・林依子1・松山知樹3・阿部知子1(1. 理研・仁科センター 2. Inst. Modern Phys., Chin. Acad. Sc 3. 理研・植物細胞育種研究ユニット)

発表番号	分類群1	分類群2	タイトル
B266	B	その他	アマランスの栽培種3種 (<i>Amaranthus caudatus</i> L., <i>A. cruentus</i> L., <i>A. hypochondriacus</i> L.) におけるwaxy 遺伝子座配列の多様性 ○朴永俊1・根本和洋2・西川智太郎3・松島憲一2・南峰夫2・河瀬眞琴3(1. 信州大学大学院総合工学系研究科 2. 信州大学大学院農学研究科 3. 農業生物資源研究所)
B267	C	その他	チャの種子及び挿し穂に対する重イオンビーム照射の影響 ○齋藤武範1・鈴木康孝1・西川博1・風間裕介2・林依子2・阿部知子2(1. 静岡県農林技術研究所茶業研究センター 2. (独)理化学研究所)
B268	D	その他	抵抗性 テンサイの褐斑病抵抗性に関する片側ダイアレル分析 ○田口和憲・高橋宙之・阿部英幸(北海道農業研究センター)
B269	A	その他	品質成分 マンゴージンジャー (<i>C. amada</i>) におけるクルクミノイドの量的変異 ○D. Ahmad1・中条治之1・菊池彰1・S. Jatoi2・木内文之3・Ye tint Tun4・繁森英幸1・渡邊和男1(1. 筑波大学院生命環境科学 2. パキスタン植物遺伝資源研究所 3. 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター 4. ミャンマー農業サービス)
B270	B	その他	「茶中間母本農6号」とそのきょうだい系統との交配により得られる集団にはカフェインレス個体が発見される ○荻野暁子1・田中淳一1・谷口郁也1・山田恭司2(1. 農研機構 野菜茶業研究所2. 富山大学大学院理工学研究部)
B271	C	その他	ナタネにおける稔性回復遺伝子Frlによるミトコンドリアに対する影響 ○大嶋雅夫1・肥塚信也1・半田裕一2・今村順1(1. 玉川大農2. 農業生物資源研)
B272	D	その他	形態・発育 シロイヌナズナにおけるRNAポリメラーゼ遺伝子に生じた機能喪失変異が配偶体世代および胞子体世代にもたらす影響の解析 ○中川浩輔・伊藤友輔・小野寺康之・三上哲夫(北大院・農)
B273	A	その他	シロイヌナズナミトコンドリア分裂変異体は強光条件下で生育阻害を示す ○洞庭葉子1・藤本優1・野口航2・有村慎一1・堤伸浩1(1. 東大院農学生命科学2. 東大院理)
B274	B	その他	生殖・繁殖 ヤーコンの系統選抜および系統間交雑の試み ○近藤尚揚・松田靖・村田達郎(東海大 農)
B275	C	その他	セイウナタネ維管束における一過的遺伝子発現法を利用した伴細胞発現プロモーターの解析 ○津和本亮・原田竹雄(弘前大農学生命科学)
B276	D	その他	耐塩性遺伝子組換えユーカリの土壌微生物相に及ぼす影響 ○K. Lelmen・于翔・菊池彰・渡邊和男(筑波大学院生命環境科学)
B277	A	その他	植物特異的ミトコンドリア分裂因子ELM1の機能解析 ○角谷直紀・有村慎一・堤伸浩(東大農学生命科学)
B278	B	その他	シロイヌナズナ <i>mom1</i> 系統で見出されたエビアリアルの特徴と系統間多様性 ○土生芳樹(生物研植物科学)

各種委員会 会場

	時間	委員会名	会議室
3月26日	14:00-17:00	作物学会評議員会	中会議室202A
3月26日	14:00-17:00	育種学会幹事会	中会議室202B
3月27日	11:00-13:00	作物学会・育種学会合同シンポ委員会	小会議室401
	11:30-13:00	育種学会BS編集委員会	小会議室402
	12:00-13:00	育種学会学会賞受賞者昼食会	レストラン
	12:00-13:30	育種学会男女参画委員会	小会議室403
	12:00-13:00	作物学会和文誌編集委員会	小会議室404
3月28日	11:30-12:30	育種学会イネ遺伝子記号委員会	小会議室401
3月28日	12:00-13:00	作物学会英文誌編集委員会	小会議室402
3月28日	12:00-13:30	育種学会次期開催校打ち合わせ	小会議室403
3月28日	14:00-15:00	作物学会男女共同参画検討WG	小会議室401
3月28日	16:30-17:30	作物学会広報委員会	小会議室402
3月28日	16:30-17:30	作物学会シンポジウム委員会	小会議室407

講演会場へのアクセス



TXつくば駅 A3 出口のエスカレーターを上りきり、目の前にある階段を上がり、そこから右に歩行者専用道路(ペデストリアン)を南へ。道なりに進みますと徒歩約10分で国際会議場です。

講演会場案内図

